

楽しかったこと、悲しかったこと、思い出、地域のできごと、イラストやマンガ、エッセイ、サークルのお誘い、趣味や宝物、広報へのご意見・ご感想などどしどしお寄せください。あなたの住所、名前、年齢、電話番号も忘れずに。投稿された人には、記念品を差し上げます。

読者の皆さんのページです。

ひろば

ぜひお越しください!! 舞踊協会定期公演

●鞍手町舞踊協会

鞍手町舞踊協会では、次のとおり第23回定期公演を行います。

今回も舞踊愛好者が多数出演しますのでぜひお越しください。

●とき 3月12日(日) 午後1時から

●ところ 中央公民館研修室1

●問い合わせ 鞍手町舞踊協会・中山

☎(42) 1059まで

手編み教室の参加者募集中

●手編み教室

みんなでわきあいあいと楽しく参加でき、基礎から学べる教室です。

●とき 第1・第2・第3金曜日 午前10時から正午まで

●ところ 中央公民館

●参加費 無料

●申込み・問い合わせ 手編み教室

代表 竹松孝子 ☎(28) 202

8まで

介護予防運動教室に参加してみませんか

●鞍手町地域包括支援センター

鞍手町地域包括支援センターでは、いつまでも自分らしい生活ができるように、5月から介護予防運動教室を開催する予定です。申し込みは1人1教室です。

●対象者 65歳以上で鞍手町に住民票がある人(※定員を超えた場合は新規の人を優先し、新規以外の人で抽選を行います)

●教室内容 下表のとおり

●参加料 1回200円。別途スポーツ保険料が年間1300円

●申込方法 3月17日(金)までの平日午前9時から午後5時までに電話で申し込みください(窓口での申し込みも可)

●申込み・問い合わせ 地域包括支援センター ☎(43) 301

9まで

鞍手町・直方市・宗像市の逸品が並びます

●直方宗像線沿線自治体連絡会

3月1日から31日までの1か月間、ジ・アウトレットモール北九州内にあ「ひまわりテラス」で、特産品の合同展示卸売会を開催します。これは、直方宗像線沿線地域の活性化を目的に、県内外の来場者に向けた町と特産品のプロモーション事業のひとつです。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

●とき 3月1日(水)から31日(金)

●ところ ジ・アウトレットモール北九州「ひまわりテラス」

●問い合わせ 直方宗像線沿線自治体連絡会事務局(鞍手町役場政策推進課政策係) ☎(42) 2111まで

▼介護予防運動教室一覧

教室名	定員	曜日	時間	場所	送迎	送迎料	内容
シニアヨガ教室	40人	火曜日	14:00～15:30	総合福祉センター ふれあい棟アリーナ	無	200円/日	呼吸法で自律神経のバランスを整えながら体幹を鍛えるヨガ
百まで楽笑クラブ①	40人	水曜日	10:00～11:30	総合福祉センター 機能訓練室			いすから立姿勢の運動ストレッチ・筋トレ(強度:中～強)
百まで楽笑クラブ②	20人	水曜日	10:00～11:30	総合福祉センター ふれあい棟アリーナ			主にいすに座って行う運動ストレッチ・筋トレ(強度:中)
転ばんクラブ	30人	木曜日	14:00～15:30	総合福祉センター 多目的ホール	有	200円/日	主にいすに座って行うゆっくりペースの運動(強度:弱)
寝こまんクラブ	30人	金曜日	10:00～11:30				

広報 ぎやらりー

すてきな作品をお待ちしています

ねんど細工や絵、書、紙細工、陶芸、俳句、短歌など自慢の一品は、ありませんか。「広報ぎやらりー」では、紙面を彩るあなたの作品をお待ちしています。作品についての100字以内の感想もお願いします。役場政策推進課 ☎(42) 2111まで、ご連絡ください。

短歌

東 浪子さん
(くらじ短歌会)

卒寿ともなれば同年輩の友はほとんどいなくなり寂しいものですが、趣味の短歌、数独、スポーツがあり楽しい毎日を送っています。特に野球・サッカーが好きで、昨年のワールドカップは寝不足の毎日でした。今年はWBCの開催で大谷選手やダルビッシュ選手等の参加が楽しみで、テレビ観戦の春を待ちわびております。

亡き人を偲んで短歌詠んでおり
私の挽歌を詠む人ありや

1つの木材から作品を作り出す 木彫教室の参加者募集中

●木彫教室

木彫教室では、参加者を募集しています。体験や見学もお気軽にお問い合わせください。

●とき 第1・第3火曜日 午前10時から正午まで

●ところ 中央公民館

●問い合わせ 木彫教室代表・栗田秋人 ☎090

(5029) 0839まで



今月新しく 入りました。

※3月の新刊は、2日（木）から貸し出しを始めます。

📖 一般の本

- ・おもひいたします（著＝あさの あつこ）
- ・ひとり旅日和（著＝秋川 滝美）
- ・孤独を越える生き方（著＝五木 寛之）

📖 子どもの本

- ・おんぷちゃんとたいこ（作・絵＝とよた かずひこ）
- ・学研のえほんずかん ケーキのずかん（絵＝植田 まほ子）
- ・ばあ!!（作＝さこ ももみ）

蔵書点検のため休館します

子どものお話の会

中央公民館内のこどものとしょじつで、子どもを対象としたお話の会を行います。親子で聞きに来てみませんか。

- とき 3月11日（土）午前11時から
- ところ 中央公民館（研修室4）
- 申込み 事前申込みが必要。受付は3月1日（水）から10日（金）まで（土・日は除く）。時間は平日の午前9時から午後5時まで
- ※参加費無料（先着15人）
- ※新型コロナウイルス感染症により日程が変更または中止になる場合があります。
- 問い合わせ 中央公民館まで

中央公民館図書室のシステムメンテナンス・蔵書点検を行うため、下記の期間中は図書室を全館休館します。休館中は図書の貸出・閲覧ができません。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

- とき 3月6日（月）から26日（日）まで

老害の人

著＝内館 牧子

コ

コロナ禍に書かれた小説です。主人公の戸山福太郎は昭和10年生まれで、2020年コロナ緊急事態宣言中に85歳になり、双六やカルタの製作販売会社の前社長として、娘婿に社長を譲ってからも現役に固執して出勤し、だれかれ構わず手柄話を繰り返します。

過去の自慢・病氣自慢・死にたい自慢・孫自慢と老害を楽しみます。彼の周りの仲間も老害の人々、仲間の老害五重奏（クインテット）も老害絶好調：誰もが直面する「老害」。

「最近の若い人は……」から今や「これだから

戦争をやめた人たち

文・絵＝鈴木 まもる

戦

争で本当にあった奇跡のようなお話です。1914年7月ヨーロッパをはじめ、多くの国を巻き込む戦争がはじまりました。

物語は戦争が始まった5か月後、フランスやベルギーに攻め込むドイツ軍と、迎え撃つイギリス軍との最前線に12月24日夜に起こった事です。

ドイツ軍の塹壕から歌声が流れてきます。一方、イギリスはそれを聞き、空に向かって歌い始めます。双方から夜空に向かって歌が流れ、恐

広がる本だな

本は知識を深めるだけでなく、人と人とのつながりを広げてくれます。新たな本との出会いは新たな人との出会いの始まり。広がる本だなでは、新たな本との出会いの場として、毎月おすすめの本を2冊紹介します。今月の紹介者は池野菊代さんです。

【老害】は……となつてしまった時代を昭和の世を背景に語られています。

後半は前向きに自らの楽しい居場所、サロンの開設に至ります。

歳をとるほどに自分をアピールする老害を当人たちは気が付いていない。

老害予備群の私達も心して日々をと思わせられる本です。



る恐る塹壕を出て、メリクリスマスと共に賛美歌を歌い、さらにサッカーにも及びました。

つかの間の休戦でしたが、その後戦争は4年間も続きました。

戦争のお話ですが、何故か心が温かくなります。ウクライナ・ロシアの戦争終結を祈りながら読みました。

